

昭和音楽大学大学院 人材養成目的および教育研究上の目的

博士後期課程

■ 音楽研究科 音楽芸術専攻

本学の「礼節技の人間教育」の理念のもと、音楽と音楽に関わる芸術・学術領域において、きわめて高度な知識と教養及び卓越した技能を備え、専攻分野の学術的な研究を自立して行うことができ、

将来、高等教育や高度な学術研究を担うことができる人材の育成を目的とする。

また、社会や文化に対する多角的な視野と高い識見、学際的な知見をもって音楽芸術文化の未来を展望し、その進展を担うことができる人材の育成を目的とするとともに、それらを可能とする学術研究を行うことを目的とする。

修士課程

本学の「礼節技の人間教育」の理念のもと、音楽と芸術文化における高度な知識と優れた技能を備え、専攻分野の実践的な研究を行う人材、または音楽芸術分野の専門的な職業に必要な能力を備えた人材の育成を目的とする。

また、社会や文化に対する多角的な視野と高い識見をもって、専攻分野に貢献し、文化・社会の発展に寄与する人材の育成を目的とするとともに、それらを可能とする学術研究を行うことを目的とする。

■ 音楽研究科 音楽芸術表現専攻

本学の「礼節技の人間教育」の理念のもと、音楽における高度な知識と優れた技能を備え、専攻分野の実践的な研究を行う人材、または音楽分野の専門的な職業に必要な能力を備えた人材の育成を目的とする。

また、社会や文化に対する多角的な視野と高い識見をもち、音楽によって広く社会に貢献し、文化・社会の発展に寄与する人材の育成を目的とするとともに、それらを可能とする学術研究を行うことを目的とする。

■ 音楽研究科 音楽芸術運営専攻

本学の「礼節技の人間教育」の理念のもと、音楽と芸術文化における高度な知識と優れた技能を備え、専攻分野の実践的な研究を行う人材、または音楽芸術分野の専門的な職業に必要な能力を備えた人材の育成を目的とする。

また、社会や文化に対する多角的な視野と高い識見をもって、文化・社会に広く貢献し、発展に寄与する人材の育成を目的とするとともに、それらを可能とする学術研究を行うことを目的とする。